



# 連協道路ニュース

発行 横浜環状道路(圏央道)対策連絡協議会 事務局  
Tel 045-893-4877 <http://renkyoueditor.web.fc2.com/>  
Mail: renkyoueditor@mail.goo.ne.jp

第 286 号

(創刊 1988.12.14)

2013.07.07.

## 道路予定地のウソ問題提訴

事業者が計画している南線の桂台トンネルは、大林不動産(株)が住民に道路予定地は高速道路予定地ではなく、一般道路用地とウソの説明をして宅地販売をした所に掘削しようとするものである。

予定地は高速道路用地ですと本当のことを言えば宅地は売れず販売ができないと事業者が横浜市に強く働きかけた結果、横浜市と業者が話し合っただけで住民には予定地は一般道路用地ということにして宅地販売することとし、業者発行の物件説明書に「道路予定地は一般道路予定」と明記し、さらに予定地に看板を立てて、それに横浜市と大林不動産(株)の連名で「都市計画道路(幹線街路)予定地です」(これは高速道路ではない)と表示して宅地販売することにした。

このように住民をだまして道路を作るとは民主主義国家では絶対に許されないことであり、連協の全面的な支援のもと、湘南桂台の住民が大林不動産(株)を被告として民法 95 条の「要素の錯誤」による不当利得返還請求訴訟を 6 月 27 日に横浜地裁に提訴した。

私達は住民を騙してまで強引に事を進めようとする事業者を、主権者として決して許すことはできず、司法の場で住民らの合意のないまま強引に事を進めようとする事業者のやり方を厳しく追及するとともに、私たちの主張の正しさを訴えていくつもりである。

(法都計部)

### 参院選直前 緊急集会

#### 「国土強靱化が日本を壊す」(参加報告)

6 月 13 日(木)衆院議員会館ホールに議員、マスコミ等を含む 100 名余が参加した緊急集会が行われた。

安倍政権になって半年、12 年度補正予算で

は 13 兆円の追加支出を行い公共事業の大盤振る舞いが既に始まっている。

基調講演(五十嵐敬喜教授)では、「**国土強靱化から日本を守るには**」と題して、『昨年 6 月自民党が国会に出した 10 年で 200 兆円を支出する「国土強靱化基本法案」は公共事業のバラマキとの国民の批判が多かったことを受けて、今年の 5 月に「**防災・減災などに資する国土強靱化法案**」と衣替えして再提出された。

条文では防災減災のための法案の態を示しているが具体的なことは今後であり、問題点を挙げ、防災・減災にかこつけて何でも出来ることになってはならない』との強靱化法批判する報告であった。

講演を聞いて、「防災・減災に名を借りた」公共事業バラマキにすぎないことを再認識し、参議院選挙で政権与党が過半数を取ったら日本はどうなるのか、憂いが増幅した。

また、比留間会長から「横環南線等圏央道の問題点と補正予算の大盤振る舞いが始まっている事」の発表があった。

集会では、つくりすぎた社会資本の老朽化対策が急務であり、新規建設事業を進める余裕はない。今急ぐべきことは、自然や生活環境を破壊し次世代にツケを残す「国土強靱化」政策でなく、既存の社会資本の徹底見直しによる国民の安全確保であり、人的支援事業による福祉社会の構築である、との認識に立って以下の集会宣言(要旨)が採択された。

- ① 防災・減災に資する国土強靱化法案を廃案に追い込む
- ② 情報公開・住民参加・生物多様性保全を原則とした公共事業改革

私たちは、この宣言に賛同する政党・候補者の躍進を期待するものであり、国土強靱化政策への姿勢を投票の判断基準とするよう・有権者に対して広く呼び掛けていく

(事務局長 長谷川)

## 第38回 全国公害被害者総行動デー 総決起集会

6月6日(木)に第38回全国公害被害者総行動デーが開催され、霞ヶ関でのデモ行進と国交省交渉が行われた。その後、18時より日比谷公会堂で総決起集会が行われ、連協より9名が参加した。

例年の如く全国公害被害者から多数の現状報告があり、今年から原発被害者の団体も加わった。特に原発事故問題に対する東京電力の対応は、全くの他人ごとであり、「被害者でなければ、被害者の気持ちは解らない。」と訴える被害者の言葉に、心が動いた。



(日比谷公会堂 道路関係の報告)  
(事務局)

### 集会に参加して

私は日本で長く生活しているが、この国に関して学ぶべきことがまだまだたくさんある。自治会道路委員会の仕事として、6月6日に日比谷公会堂の公害被害者総行動デーに参加する機会があり、その日多くの重要な事を学んだ。

公害被害者が日本全国から集まり、自分たちの苦悩や権利のための戦いについて語った。水俣病、いたいいたい病、イレッサ副作用、アスベスト等。道路問題以外には、避難を伴う地震や放射線問題もあった。

問題を突き詰め、さらに解決方法を模索する人々がそこにいた。問題に対して行動を起こす大切さを学んだ。

それ以上に私は、公害被害者自身の話に大変勇気づけられ、困難な時にこそ行動しなけ

ればならないと思った。集団における互恵と分担を彼らに見出した。「意志のあるところに道はある」の諺を思い出した。私にはその日、日比谷公会堂で「希望の光」が見えた。

道路問題は大した問題ではないと人々は思っているだろうが、日常生活に現実の問題を起こしている。解決は容易ではないが最後まで貫徹し共に行動しよう。

より良い社会のために!

(GT 本郷台 Sugino Rasami)  
(英語原文を要約。事務局)

### 対外活動報告

- 06/03 費用対効果専門家との意見交換  
(環境政策研究所、2名)
- 06/03 改革市民会議世話人会  
(環境政策研究所)
- 06/04 弁護士相談 (馬車道)
- 06/05 公共事業改革市民会議ロビー活動  
「国土強靱化法案対応要請」  
(三日月、穀田議員訪問、1名参加)
- 06/05 馬淵議員ミーティング (1名)
- 06/06 第38回全国公害被害者総行動デー  
(霞ヶ関デモ行進&国交省交渉3名、  
日比谷公会堂決起集会9名)
- 06/07 ロビー活動 (吉田泉議員訪問)
- 06/11 南線都市計画決定資料の情報公開請求  
(横浜市情報センター)
- 06/13 下北沢裁判傍聴 (東京高裁2名)
- 06/13 公共事業改革市民会議参議院選挙直前  
緊急集会「国土強靱化が日本を壊す」  
(衆院議員会館、6名)
- 06/17 県公害審査会第10回調停
- 06/18 弁護士相談 (馬車道 3名参加)
- 06/19 国交省横浜国道事務所 (NEXCO、横  
浜市道路局を含む) への質問事項の  
回答集会 (朝日平和台会館)
- 06/27 横浜地裁に要素錯誤提訴、  
(司法クラブ・市政クラブ訪問3名)
- 06/27 ロビー活動 (櫻井議員訪問)
- 07/04 改革市民会議世話人会 (半蔵門)
- 07/06 日本弁護士連合会シンポジウム  
「公共事業と私たちの未来 vol 2  
~国土強靱化と被災地復興の今」  
(弁護士会館、1名参加)